

ElancoTM

動物用医薬品

犬及び猫に寄生する糸虫類の駆除剤

承認指令書番号 29動薬第3973号

販売開始 1987年12月

再審査結果 1989年12月

ドロンシット錠

2021年9月改訂

貯法

室温保存

90204665

【成分及び分量】

品名	ドロンシット錠
有効成分	ブラジクアンテル
含量	本品1錠中(660mg)に、ブラジクアンテル50mgを含有する。

【効能又は効果】

犬:瓜実糸虫、マンソン裂頭糸虫、メソセステイダス属糸虫、多包糸虫の駆除。
猫:瓜実糸虫、猫糸虫、マンソン裂頭糸虫の駆除。

【用法及び用量】

通常、1回下記量を経口投与するか飼料に混ぜて投与する。

体重 5kg未満の犬及び猫	1/2錠
体重 5kg以上 15kg未満の犬	1錠
体重 15kg以上 30kg未満の犬	2錠
体重 30kg以上の犬	3錠

ただし、裂頭糸虫類の駆除には、体重1kg当たりブラジクアンテル30mg(体重5kg当たり3錠)を投与する。

【使用上の注意】

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと

(一般的な注意)

- ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤は獣医師の指導の下で使用すること。

(取扱い及び廃棄に関する注意)

- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・本剤の有効成分ブラジクアンテルは、有機溶剤等に溶解した場合等、溶液の状態においては皮膚から吸収されることが知られているので、分割投与する場合は薬剤が投薬作業者の皮膚に触れることのないように注意すること。なお、誤って皮膚に付着した場合には、直ちに石けんで洗い流すこと。
- ・多包糸虫は人獣共通感染症であるので、犬で多包糸虫感染が確認された場合は、直ちに医師の診察を受けること。

(犬及び猫に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

(取扱い上の注意)

- ・本剤の有効成分ブラジクアンテルは苦味を有するので、特に猫では本剤をオブラート等に包み投与することが望ましい。

(専門的事項)**① 警告**

- ・獣医師は多包糸虫を発見した場合、直ちに保健所へ届け出るとともに飼い主の安全の確保及び感染拡大防止のための対応を飼い主に指導するべきである。詳しくは厚生労働省ウェブサイト(犬のエキノコックス症対策ガイドライン2004—人のエキノコックス症予防のために—)を参照のこと。

② 重要な基本的注意

- ・本剤投与による糸虫類駆除の確認の際、体節がバラバラになり半透明の状態で排出されるので注意深く観察するよう飼い主に指導すること。

③ 副作用

- ・本剤投与により、ときに嘔吐、流涎、下痢、食欲不振を認めることがある。

④ その他の注意

- ・エキノコックス症は人獣共通感染症であり、ヒトにおいては感染症法4類感染症に指定されている。

【製品情報お問い合わせ先】

エランコジャパン株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂四丁目15番1号
お問い合わせ先: ☎0120-126-471

【製造販売元(輸入発売元)】

エランコジャパン株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂四丁目15番1号

ElancoTM

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。